

様式第1号

令和5年度指定管理モニタリングチェックシート

施設名	図書館（西武分館・金子分館・藤沢分館）	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者	株式会社 図書館流通センター	施設所管課	図書館

評価項目及び評価基準	所管課評価					
	5	4	3	2	1	該当無
1 組織、職員配置などの実施体制						
組織的に安定しているか			○			
業務を実施するために適切な人員配置がなされているか			○			
職員のシフトは適正であるか			○			
従業員の労働条件（労働時間・賃金・健康管理）は適正か			○			
業務遂行に必要な資格を有するものの配置がなされているか		○				
2 施設全般の管理運営状況						
仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか			○			
事業計画書どおり事業が実施されているか			○			
施設の目的に沿った事業（自主事業）が適切に行われたか			○			
法定点検が実施されているか			○			
外部委託先は適正か			○			
備品等に過不足なく、適正に管理されているか			○			
整理整頓、清掃、植栽等について、手入れがなされているか		○				
3 サービス向上への取り組み状況						
利用者に対して満足度の調査（アンケート等）を行ったか			○			
特定の利用者を優遇したり、利用を制限している例はないか			○			
苦情やトラブルに対し、適切、迅速に対応しているか		○				
緊急時の連絡体制は整っているか		○				
防犯、防災、事故等に対する対応策が講じられているか		○				
事業実施に必要な保険に加入しているか			○			
4 個人情報の保護						
個人情報は、適正に管理されているか	○					
情報漏えいを防止する仕組みが構築されているか	○					
5 経理の執行状況						
適正に経理処理が実施されているか			○			
経費の縮減について、工夫がなされているか		○				
収支計画と比較して大きな隔たりはないか			○			
定められた利用料金等を収受しているか			○			
6 施設の利用状況						
前年同期と比較して、利用者数、施設稼働率に著しい差異はないか			○			
7 市への報告体制						
月次、年次報告等、その他必要な報告が適切に提出されているか			○			

5：目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。

4：目標（計画）を上回る管理運営がなされている。

3：目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。

2：目標（計画）を下回る管理運営がなされている。

1：不適切な管理運営がなされている。（要是正）

目標達成値
(60%以上)

評価点	88 / 130	68%
-----	----------	-----

※評価項目に該当しない場合には「該当無」とする。

施設名	図書館（西武分館・金子分館・藤沢分館）	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者	株式会社 図書館流通センター	施設所管課	図書館

1 組織、職員配置などの実施体制

適切な人員配置がされており、職員に占める司書の割合が5割以上であり、勤務年数の短い職員が少ないことから、安定的な事業運営を行っていることが認められる。また、本館及び分館間では、分館長会議や館運営会議ほか各種会議を通じて連携が図られている。本社のエリア担当者も巡回し、円滑な事業運営を行っていることが認められた。

2 施設全般の管理運営状況

施設設備の保守管理は、日常点検や法定点検の実施により、適切に行われている。また、施設内外は整理されており、清掃も行き届いており、良好である。また、軽微な修繕についても臨機に対応している。事業については、当初の事業計画通り遂行されており、施設全般について良好に管理運営をしていることが認められた。

3 サービス向上への取り組み状況

利用者アンケートを実施して、利用者の意向を把握し、サービスの向上に努めている。また、エリアマネジメント組織や地域の学校との連携、意見交換も行っており、図書館が提供するサービスの充実を図っていることが認められた。また、指定管理者が用意する様々な研修を職員が受講し、実践するなどして自らのスキル向上に努めることで、サービス向上に取り組んでいることが認められた。

4 個人情報の保護

個人情報保護に関するマニュアルが整備しており、フォローアップするための社内研修も定期的に行っている。スタッフの個人情報保護に対する意識は高い。個人情報帳票類の保管場所、保管期間を定め厳密に管理するなど、指定管理者の社内規定に沿った厳格な個人情報管理方針に基づき管理していることが認められた。

5 経理の執行状況

経理については、とくに問題はなく、利用者サービスの水準を維持しつつ、経費の節減と業務の効率化に努めたことが認められる。とくにサービスの維持に配慮しつつ、節電により環境負荷の軽減にも努めるなど、適切に予算執行をしながら業務を行ったことが認められた。

6 施設の利用状況

前年比で、利用者は4～8%ほど増加している。利用者アンケートでは、スタッフの接遇に関する項目で高い評価を得ており、丁寧な対応をしていることが考えられる。また、地域の学校や保育所や幼稚園との連携による読み聞かせ等の子育て支援事業、臨時の学習室の設置など児童生徒の学習支援事業など、各館が創意工夫して施設内外で事業展開をしており、地域への図書館に対する理解と利用増加へつなぐ活動を行ったことが認められる。

7 市への報告体制

施設設備の故障や不測の事案発生時は、その都度本館へ報告をしている。また、各月の事業計画及び実施結果についても適切に報告している。報告体制としては、西武分館が各分館の取りまとめ役を担っており、市や本社との連絡窓口として機能している。また、本社のエリア担当者も定期的な巡回を行っており、社内における連携や市への連絡及び報告は適切に行われているものと評価する。

8 指定管理者により、充実・改善・向上したサービス

小中学生の来館者を増やすため、児童コーナーにゾーニングを変更する工夫や、子育て支援センターでの「出張おはなし会」の実施、「青空おはなし会」や「英語おはなし会」の実施など、乳幼児から児童生徒、さらには保護者までが楽しむことができるよう工夫して事業を行ったことが認められる。また、これらの事業を地域の関係団体と連携して実施した点は評価できる。

9 今後の業務改善に向けて、検討・調査が必要な事項

地域の子育て支援センター等と連携した出張講座の開催、地域の歴史文化を理解するための講座の開催、中学校と連携した図書館ボランティア活動の推進など、様々な活動を行ったことが認められた。引き続き、地域のNP0やボランティア等の各種団体、文化施設、学校、保育所、幼稚園等との更なる連携が期待される。

10 上記の他、特記事項

図書館を使った調べる学習コンクールでは、全国大会における上位入賞者が出るなど、その取り組みが成果となって現れてきている。学びを支えることは図書館の大切な役割である。適切な施設管理による安定的な運営と地域と連携する事業展開などを通じて、図書館の魅力を引き出し、利用者が楽しく学び、喜びを感じることができると期待する。

※指定管理モニタリングチェックシート（様式第1号）に基づき、総括的な評価を記載する。